



echo desktop

ユーザー ガイド

# 著作権と商標

LIVESCRIBE(ライブスクリプト)、ECHO(エコー)、PULSE(パルス)、NEVER MISS A WORD(絶対に、聞き逃さない)は、Livescribe 社の商標です。その他、記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。Copyright © 2007-2014. All rights reserved.

<http://www.livescribe.com/>



**重要** Livescribe 社製品を使用する前に、製品に付属するエンドユーザー使用許諾契約をお読み下さい。Livescribe 社の製品またはソフトウェアを利用した場合、エンドユーザーライセンス使用許諾契約の規約に同意したものとみなします。正規以外の充電器やインクカートリッジを使用した場合は、スマートペンを破損する可能性があり、スマートペンの保証が受けられなくなります。

---

# 目次

このリリースについて	5
ヘルプのご利用について	6
カスタマーサービス 米国Livescribe社	7
カスタマーサービスのためのデータの保存	7
Livescribe 製品の返品	8
Livescribe 社から直接購入した製品について	8
サードパーティから購入した製品について	8
エコー・デスクトップ ユーザー ガイド	9
エコー・デスクトップについて	10
エコー・デスクトップのセットアップ (Windows)	11
動作環境	11
エコー・デスクトップの認証	11
エコー・デスクトップのアンインストール	12
ライブスクライプ・デスクトップの更新	12
エコー・デスクトップの設定	12
エコー・デスクトップのセットアップ (Mac)	14
動作環境	14
エコー・デスクトップの認証	14
Windows から Mac への切り替え	15
エコー・デスクトップのアンインストール	15
エコー・デスクトップの更新	16
エコー・デスクトップの設定	16
ノートの表示と音声の再生	17
エコー・デスクトップの基本操作	18
エコー・デスクトップの起動	18
エコー・デスクトップのビュー画面	19
ペンキャストとコントロールバー	24
ノートの表示	25
ページの表示	25
録音した音声にリンクしたページの表示	25
手書きのメモのテキスト変換	25
ノートの検索	26

---

ページの検索	26
音声の再生	28
録音した音声の閲覧	28
オーディオ・ビュー画面での録音した音声の再生	28
ページめくり	29
オーディオ・コントロールバーの利用	29
録音した音声のスクラップ再生	30
エコー・デスクトップでの録音した音声の名前の変更	30
印刷	31
1枚のページの印刷	31
メモ帳の印刷	31
ノートと音声の編集	33
カスタム・ノートの作成	33
カスタム・ノートのページの追加	33
カスタム・ノートの削除	34
ノートと音声の共有	35
ライブスクライプPDF	35
ノートと音声の共有方法	36
ライブスクライプPDFのインポート	36
エコー・デスクトップのデータ容量とスマートペンの内蔵メモリーの管理	37
スマートペンの空き容量の確保	37
スマートペンからの音声の削除	37
エコー・デスクトップからの音声の削除	38
エコー・デスクトップからのスマートペンの削除	38
複数台のコンピュータでのスマートペンのコンテンツ管理	39
専用ノートのアーカイブ (Windows版)	40
専用ノートのアーカイブ	40
エコー・デスクトップからのアーカイブノートブックの削除	41
エコー・デスクトップからのアーカイブしたページの削除	41
スマートペンの管理	43
スマートペンの登録	43
スマートペンの名前の変更	43
ペーパーリプレイのパスワードの削除	43
スマートペン・ソフトウェアやスマートペン・アプリの管理 (Windows)	45
スマートペン・ソフトウェアのアップデートのインストール	45

---

# このリリースについて

Livescribe 社のプラットフォーム製品に関するこのリリースは、新しい機能、機能拡張、問題点の修正、ユーザビリティの改善などを含みます。

このリリースのバージョン番号は、下記の通りです。

- Smartpen ファームウェア Version 2.9.9 以降
- エコー・デスクトップ Windows 版、Version 3.0
- Echo Desktop for Mac, Version 3.0

---

# ヘルプのご利用について

Livescribe 社は、Livescribe 社のプラットフォーム製品に関する詳細情報を、いくつかの方法で提供しており、必要なときはより詳細なサポートを利用することができます。

Livescribe 社のサポートページでは、いくつかの方法で、スマートペンやその他の Livescribe 社製品に関する質問の回答を得ることができます (英語のみ)。

Livescribe サポートページを開くには、

- ウェブ・ブラウザーから、[www.livescribe.com/support](http://www.livescribe.com/support) を入力するか、
- エコー・デスクトップ内で、ヘルプメニューに移動します。

[www.livescribe.com/releasenotes](http://www.livescribe.com/releasenotes) にて、すべての Livescribe 社製品に関するリリースノートを確認することができます。

Livescribe サポートサイトから、Livescribe Knowledge Base を検索・閲覧し、質問の回答を見つけることができます。Livescribe はナレッジベースを定期的に更新しているので、ヘルプが必要なときはそこをチェックしてください。

---

## カスタマーサービス 米国LIVESCRIBE社

サポートページを利用しても質問の回答が見つからなかった場合は、直接Livescribe社のカスタマーサービスまで問い合わせて下さい。カスタマーサービスへの問い合わせには、下記の方法があります。

- [www.livescribe.com/support](http://www.livescribe.com/support)を開き、カスタマーサービスチケットを記入し、送信します。
- カスタマーサービスのメールアドレス [CS@livescribe.com](mailto:CS@livescribe.com)にメールを送信します。
- カスタマーサービスに電話します。電話番号については、カスタマー サービス連絡先情報 [www.livescribe.com/contact](http://www.livescribe.com/contact)を参照してください。

### カスタマーサービスのためのデータの保存

エコー・デスクトップ製品に問題が生じた場合は、カスタマーサービスを受けるために、ご利用のコンピュータからデータを収集する必要があります。

1. エコー・デスクトップ Windows版 の場合は、**ヘルプ > カスタマーサービスのためにデータを保存**を選択します。エコー・デスクトップ Mac版 の場合は、キーボードのコントロールキーを押しながら、**ツール > カスタマーサポート > デバッグログを収集**を選択します。
2. データをコンピューターに保存し、カスタマーサービスから要請された場合に送信できるようにします。

---

## LIVESCRIBE 製品の返品

Livescribe smartpen または他の Livescribe 製品を返却する必要がある場合は、次の手順に従ってください。

### LIVESCRIBE 社から直接購入した製品について

Livescribe 社から直接購入した製品には、払い戻し要件となる下記の返品保証期間があります。この返品保証期間を過ぎた場合は、返品や払い戻しはできません。

- ハードウェア 30 日
- アクセサリー 30 日

返品保証期間内に返送された製品は、全額から配送費用を差し引いた分が払い戻されます。お客様は、RMA 番号 (Returned Material Authorization:返品承認番号) を得るために、カスタマーサービスに問い合わせる必要があります。製品の購入時の配送費用、及び返品にかかる配送費用は、お客様のご負担となります。

返品する製品は、元々入っていたすべての内容物とパッケージとともに、新品同様の状態で返品する必要があります。アイテムが受領・検品された後に返金が行われます。

### サードパーティから購入した製品について

サードパーティ製品が原因でソフトウェアまたは製品に不具合が生じたと考えられる場合は、そのサードパーティ製品のメーカー保証について、製造元へ直接問い合わせて下さい。

Livescribe 社のウェブサイトを通して販売されている製品のうち、Livescribe社のブランド・ネームが付いていない製品については、その製品に付属する規約及び条件に基づき、その製品の製造元のみがサービスとサポートを提供しています。サードパーティ製ソフトウェアまたは製品は、Livescribe 社の保証には含まれません。

# エコー・デスクトップユーザーガイド

## エコー・デスクトップについて

エコー・デスクトップは、スマートペンを使用して作成し、取り込んだコンテンツ ノートや音声を、コンピュータ上で視聴することができる管理ソフトです。エコー・デスクトップの使用により、ノートを表示したり、録音した音声を聞いたり、その他さまざまなことが可能です。

エコー・デスクトップを使用して、下記のことができます。

- ノートを保存・検索し、録音した音声やペンキャストをコンピュータで再生する。
- 手書き文字を検索する。
- ノートを編集・管理する。
- ノートやオーディオ録音をエクスポートし共有できます。

## エコー・デスクトップのセットアップ (WINDOWS)

エコー・デスクトップを初めてインストールするときは、下記の手順に従って下さい。

- ご利用のコンピュータが、エコー・デスクトップの動作環境を満たしているか確認します。
- [www.livescribe.com/install](http://www.livescribe.com/install) から、エコー・デスクトップ・インストーラーをダウンロードします。学研のホームページ <http://pen.gakken.jp> からもダウンロードできます。
- インストーラーを開き、画面上の指示に従ってインストールを完了します。スマートペンをコンピュータに接続するよう指示があれば、付属のマイクロ USB ケーブルのみを使って接続します。



**注** パルス・スマートペン(日本未発売)を使用する場合は、付属の USB モバイル充電クレードルのみをご使用下さい。利用可能な USB ポートに充電クレードルの USB コネクターを差し込み、パルス・スマートペンを充電クレードルにそっと置きます。

### 動作環境

エコー・デスクトップは、ご利用のコンピュータに何台でも無料でインストールすることができます。インストールの前に、ご利用のコンピュータが動作環境を満たしているか確認します。

#### エコー・デスクトップ動作環境

- Windows® 7, Windows® 8 以降
- ディスクの空き容量が 300 MB 以上あること
- 利用可能な USB 2.0 ポートがあること
- インターネット接続

### エコー・デスクトップの認証

すべての Livescribe 社のツールは、ライブスクライブ・ユーザーの認証情報を使用して、相互にリンクしています。スマートペンの登録とエコー・デスクトップは、同じメールアドレスとパスワードを使用して、相互に識別しているのです。

初めてエコー・デスクトップを使用する際には、ライブスクライブのアカウントでログオンするか、アカウントを作成することを求められます。指示に従って、新しいアカウントを作成するか、既存のアカウントで認証してください。

エコー・デスクトップは、複数台のコンピュータで使用することができます。また同時に複数のスマートペンを使用することができます。Livescribe デスクトップを承認しスマートペンを登録することと、Livescribe オンライン アカウントとして同じメール アドレスとパスワードを使用することだけは忘れないでください。

## エコー・デスクトップのアンインストール

コンピュータからエコー・デスクトップをアンインストールします。

1. コントロールパネルで、**プログラムの追加と削除**を探し、ダブルクリックします。  
エコー・デスクトップ・インストーラーは、このアプリを削除するかどうかの確認を促します。
2. **はい** をクリックして次に進みます。
3. 画面の指示に従ってアンインストール処理を完了します。

## ライブスクライブ・デスクトップの更新

既に、ライブスクライブ・デスクトップ（エコー・デスクトップの旧バージョンの管理ソフト）を使用している場合、ライブスクライブ・デスクトップを使い続けることも可能です。ライブスクライブ・デスクトップは、機能追加や更新を終了します。

必要に応じて、いつでも [www.livescribe.com/install](http://www.livescribe.com/install) からエコー・デスクトップをダウンロードして、インストールすることができます。学研のホームページ <http://pen.gakken.jp/> からもダウンロードできます。

## エコー・デスクトップの設定

Livescribe デスクトップの設定オプションを使用するとその動作をカスタマイズできます。

### 自動起動の設定

スマートペンをコンピュータに接続した時に、自動的にエコー・デスクトップを起動するよう設定することができます。この機能を**自動起動**と呼びます。

- ツール > **Echo Desktop 設定** を表示して 一般選んで**自動起動**にチェックを入れます。

自動起動を無効にした場合、スマートペンをコンピュータに接続しても充電だけができ、Livescribe デスクトップが起動されたり、スマートペンのコンテンツが転送されたりしません。

### エコー・デスクトップ設定項目の設定

ユーザー設定を使用して、エコー・デスクトップ・アプリの環境設定、エコー・デスクトップとスマートペンとの連携、エコー・デスクトップ上でのページの表示方法などを設定することができます。

ユーザー環境を設定するには、下記の手順を実行します。

- ツール > **Echo Desktop 設定** を開きます。
- 以下に説明するように、環境設定を設定するタブを探して設定します。

#### 一般設定

**一般設定** は、エコー・デスクトップの環境設定を行います。設定内容は、次の通りです。

- Livescribe デスクトップの起動音を無効にする。

#### スマートペン設定

スマートペン設定では、起動時に表示するスマートペンを設定します。設定内容は、次のとおりです。

- Livescribe デスクトップの起動時に特定のスマートペンのライブラリを表示する。

#### ページ・ビュー設定

ページ・ビュー設定では、エコー・デスクトップのページ・ビュー画面の表示文字色を設定します。設定内容は、次の通りです。

- サムネイル表示のとき、空白ページのアイコンを非表示にします。
- アクティブ インク (オーディオにリンクされているインク)、非アクティブ インク (オーディオのないインク)、およびオーディオ再生時に追加されたインク (インク注釈) の画面カラーを選択する。

## エコー・デスクトップのセットアップ (MAC)

Livescribe デスクトップを 1 つまたは複数のコンピューターにインストールできます。

### 動作環境

インストールの前に、ご利用のコンピュータが動作環境を満たしているか確認します。

#### エコー・デスクトップ動作環境

- Mac OS® X 10.8.5 以上のインテル製プロセッサ搭載 Mac コンピュータ
- ディスクの空き容量が 300 MB 以上あること
- USB 2.0 ポート
- インターネット接続 ソフトウェアのダウンロード用

### エコー・デスクトップの初回インストール

エコー・デスクトップを初めてインストールするときは、下記の手順に従って下さい。

1. ご利用のコンピュータが、エコー・デスクトップの動作環境を満たしているか確認します。
2. [www.livescribe.com/install](http://www.livescribe.com/install) から、エコー・デスクトップ・インストーラーをダウンロードします。学研のホームページ<http://pen.gakken.jp> からもダウンロードできます。
3. エコー・デスクトップを起動します。
4. スマートペンをコンピュータに接続します。スマートペンからエコー・デスクトップへ、コンテンツが転送されます。
5. 指示に従ってスマートペンを登録します。既にアカウントを持っていれば、登録した同じメールアドレスでログイン認証を行います。もしくは新規にアカウントを作成します。

### エコー・デスクトップの認証

すべての Livescribe 社のツールは、ライブスクリーブ・ユーザーの認証情報を使用して、相互にリンクしています。スマートペンの登録とエコー・デスクトップは、同じメールアドレスとパスワード を使用して、相互に識別しているのです。

初めてエコー・デスクトップを使用すると、アカウント認証を求められます。ライブスクライプのアカウントでログインするか、既存のアカウントで認証してください。

エコー・デスクトップは、複数台のコンピュータで使用することができます。また同時に、複数のスマートペンを使用することもできます。Livescribe デスクトップを承認しスマートペンを登録するとことと、Livescribe オンラインアカウントとして同じメール アドレスとパスワードを使用することだけは忘れないでください。

### WINDOWS から MAC への切り替え

現在は エコー・デスクトップ Windows版 を使用していて、エコー・デスクトップ Mac版に切り替える時には、Mac コンピュータにエコー・デスクトップをインストールした後に、スマートペンを Mac コンピュータに接続して下さい。コンテンツが Mac コンピュータに自動的にコピーされます。

エコー・デスクトップ Windows版 から エコー・デスクトップ Mac版 に切り替えるには、次の手順に従って下さい。

1. Mac コンピュータにエコー・デスクトップをインストールして、起動します。
2. 指示に従って、Windows版で登録したライブスクライプ・アカウントを使って、スマートペンを登録します。
3. スマートペンを Mac コンピュータに接続します。コンテンツがスマートペンからエコー・デスクトップにコピーされます。

転送するデータの量が多い場合は、初めてスマートペンからコンピュータにデータ転送するのに1時間以上かかることがあります。その場合は、一晩中スマートペンを接続しておいても構いません。

移行前にエコー・デスクトップ Windows版 で、ノートブックをアーカイブしていた場合は、アーカイブしたコンテンツのデータはスマートペンには残っていません。そのため、スマートペンを Mac コンピュータに接続しても、アーカイブしたコンテンツのデータは転送されません。

### エコー・デスクトップのアンインストール

エコー・デスクトップをコンピュータから削除する場合は、次のいずれかの手順を実行します。

- Finderを開いて、アプリケーションに移動して、Echo Desktop をごみ箱にドラッグします。
- Echo Desktopを選択して、Delete キーを押します。

コンピュータ > ライブラリ > App Support > Livescribe フォルダに、大きなサイズのファイルが保存されているので、それらのファイルを手動で削除します。

## エコー・デスクトップの更新

コンピューターで古いバージョンの Livescribe デスクトップを使用している場合は、次の手順に従ってそれをアップグレードしてください。

## エコー・デスクトップの設定

Livescribe デスクトップの設定オプションを使用するとその動作をカスタマイズできます。

### エコー・デスクトップの基本設定

アップデートのアクセス方法や、画面の表示文字色や再生の待ち時間などを設定することができます。エコー・デスクトップの基本設定の方法は、次の指示に従って下さい。

1. **Echo Desktop** メニューから、**基本設定** を選択します。基本設定のダイアログが開き、一般の設定項目が表示されます。ダイアログの上の設定項目名に注意して下さい。どの設定項目にも表示される**出荷時の設定** ボタンを押すことで、いつでも、出荷時点の基本設定に戻すことができます。
2. **一般** の設定では、スマートペンをコンピュータに接続したときにエコー・デスクトップを自動的に起動するかどうかを選択します。また、ソフトウェアのアップデートを自動的にインストールするかどうかを選択します。
3. **ペーパー** の設定では、既定の文字色、アクティブ・インクの色、アニメーションインクの色を選択します。また、空白のページを表示するか非表示にするか、ページの背景イメージ (罫線など) を表示するか非表示にするかを選択します。
4. **オーディオ** の設定では、再生遅延を設定します(秒単位)。この設定は、メモを書いたときから最大 10 秒まで、音声の再生を巻き戻す設定です。これは、音声を聞いた後にメモを書き始める時に生じる、音声録音とメモの書き込みとの遅れを調整するものです。このすれば、メモを書く人のノートの書き方によって変わります。

## ノートの表示と音声の再生

エコー・デスクトップ上で、スマートペンで作成したノートの表示と、録音した音声の再生を行うことができます。初期設定では、音声とリンクされたメモは、緑色の文字で表示されます。

メモとリンクされた音声録音を聞くには、緑色の文字をクリックします。エコー・デスクトップで緑色の文字をクリックするのは、専用ノートのメモをタップするのと同様に、音声再生を始める方法です。緑色の文字の上にマウスカーソルを重ねると、マウスカーソルは指差しをする手の形に変わります 。クリックすると、メモにリンクされた音声を再生します。



**注** 環境設定で、アクティブおよび非アクティブのインクの色を変更できます。

## エコー・デスクトップの基本操作

Livescribe デスクトップにはビュー、メニュー、ツールバー、コントロールがあり、これらを使用してスマートペンから転送されたノートやオーディオを表示・管理できます。

### エコー・デスクトップの起動

エコー・デスクトップを起動し、スマートペンからノートと音声を転送する方法は、次の通りです。

接続には、製品に付属しているものだけを使用してください。エコー・スマートペンの場合はマイクロ USB ケーブル、パルス・スマートペンの場合は USB モバイル充電 クレードルを使用します。



**注** スマートペンをコンピュータに接続した後は、コンテンツの転送が完了するまでスマートペンを取り外さないで下さい。コンテンツの転送が成功したことを知らせるメッセージが表示されたら、スマートペンを取り外すことができます。



**重要** 転送中にコンピュータがスリープモードにならないようご注意下さい。もしスリープモードになったら、スマートペンを取り外して、再度接続して下さい。転送が再開されます。

1. エコー・デスクトップを起動します。
2. スマートペンをコンピュータに接続します。

スマートペンがご利用のコンピュータに認証されていれば、データ転送は自動的に始まります。

3. 転送が完了するまでスマートペンを取り外さないで下さい。転送が成功したことを伝えるメッセージが表示されます。
4. 指示が表示されたら、スマートペンの名前を入力します。この名前は、スマートペンの識別のためにエコー・デスクトップ上に表示されます。また、スマートペンの電源をオンにしたときに、この名前がスマートペンのディスプレイに表示されます。
5. もしスマートペンを登録していなければ、スマートペンを登録するよう指示が表示されます。

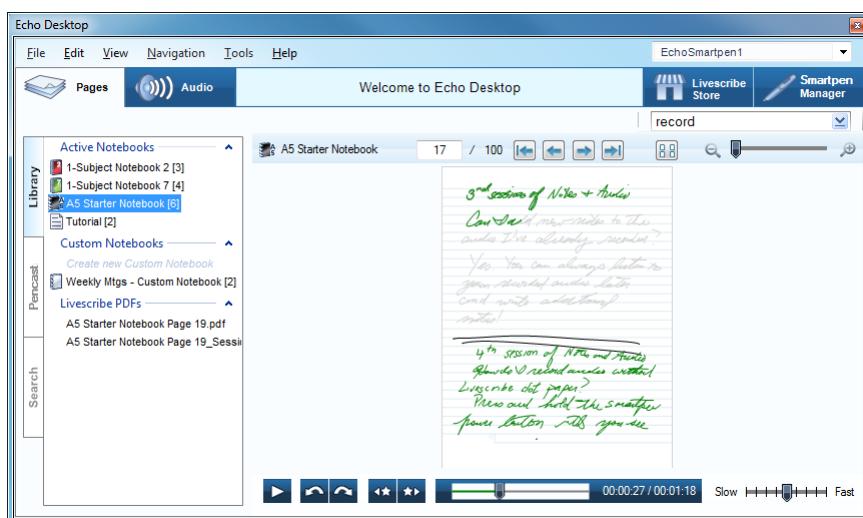
6. ナビゲーション・パネルのスマートペン・セレクターで、どのスマートペンをエコー・デスクトップ上に表示するかを選択することができます。

選択されたスマートペンで使用したノートブックやその他のドットペーパー製品のライブラリが表示されます。これには、メモと録音した音声が含まれます。また、選択されたスマートペンのバッテリー残量や内蔵メモリー容量などの詳細情報も表示されます。

エコー・デスクトップにコンテンツを転送しても、オリジナルのコンテンツはスマートペンに残ります。この意味で、コンテンツの転送は実際にはコンテンツをスマートペンから Livescribe デスクトップにコピーしていることになります。

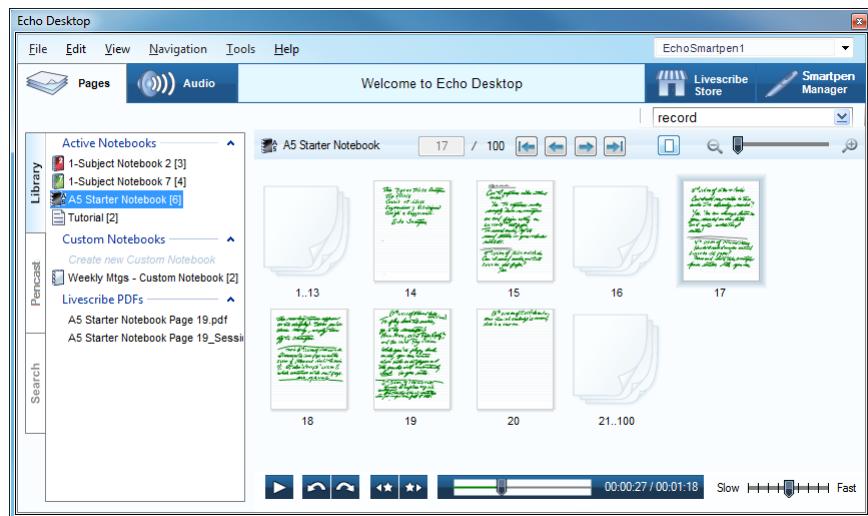
## エコー・デスクトップのビュー画面

エコー・デスクトップには、下記のビュー画面とパネルがあります。画像は、エコー・デスクトップ Windows版 のものです。



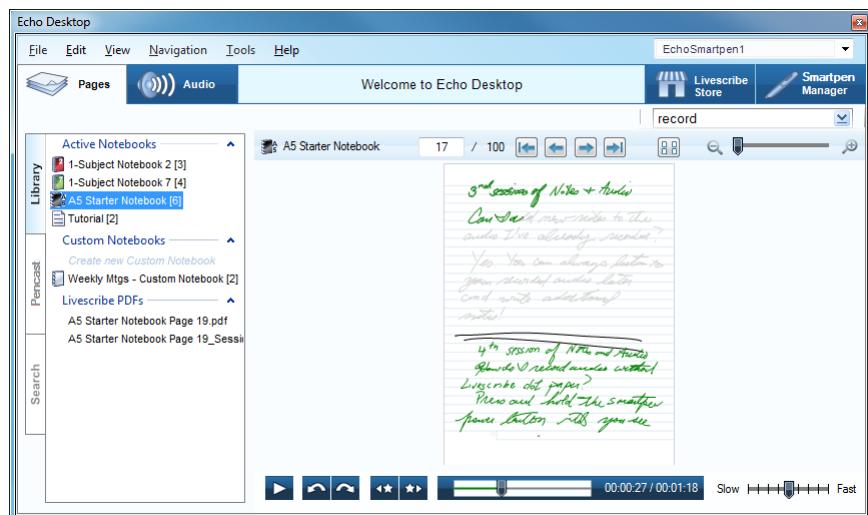
## ページ・ビュー画面

ページ・ビュー画面は、エコー・デスクトップのデフォルト画面です。専用ノートの各ページが、サムネイルとして表示されます。



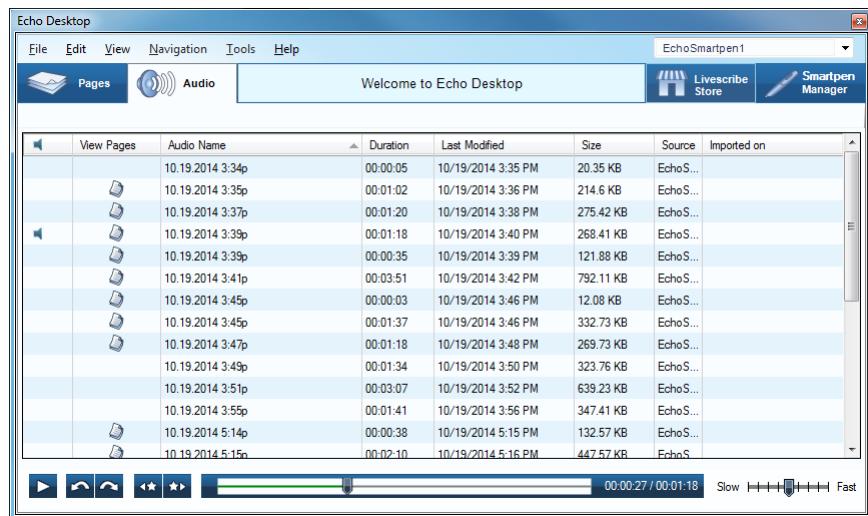
## 単ページ・ビュー画面

単ページ・ビュー画面は、1枚のページを表示する画面です。緑色の文字をクリックすると、ページにリンクされた音声録音を再生します。



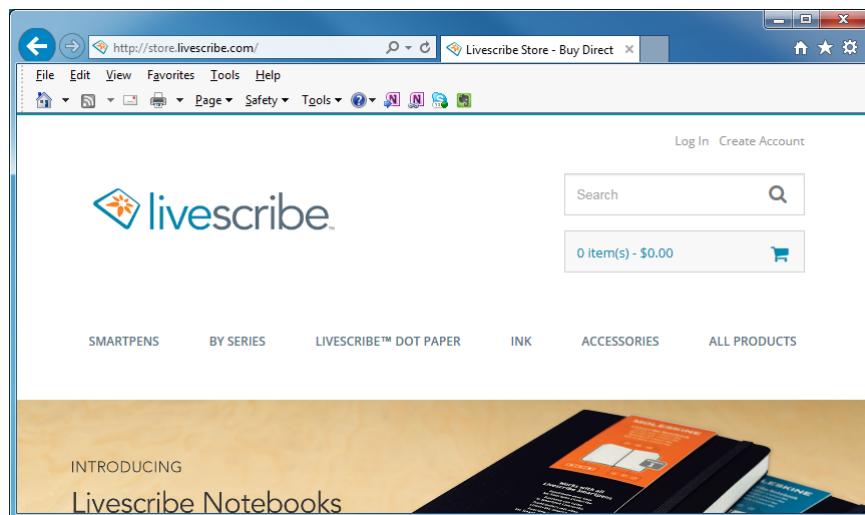
## オーディオ・ビュー画面

オーディオ・ビュー画面は、録音した音声の一覧を表示する画面です。このビュー画面で、録音した音声を再生したり、共有したりすることもできます。



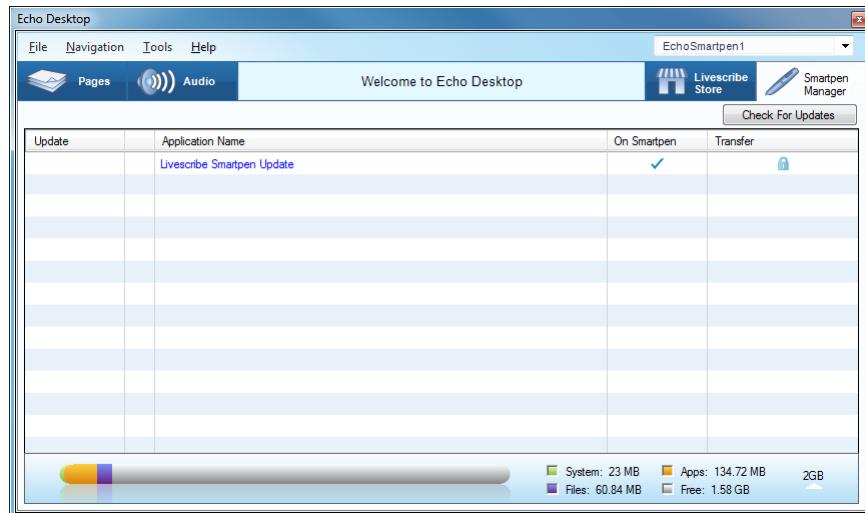
## Livescribe Store

Livescribe Store タブをクリックすると、ウェブ・ブラウザーが起動し、Livescribe Store に接続します。ここで、新しい専用ノートや専用替芯などを注文することができます（米国内でのみ購入することができます）。



## スマートペン・マネージャー

スマートペン・マネージャーは、スマートペンのソフトウェアを表示、インストール、アンインストールする画面です。



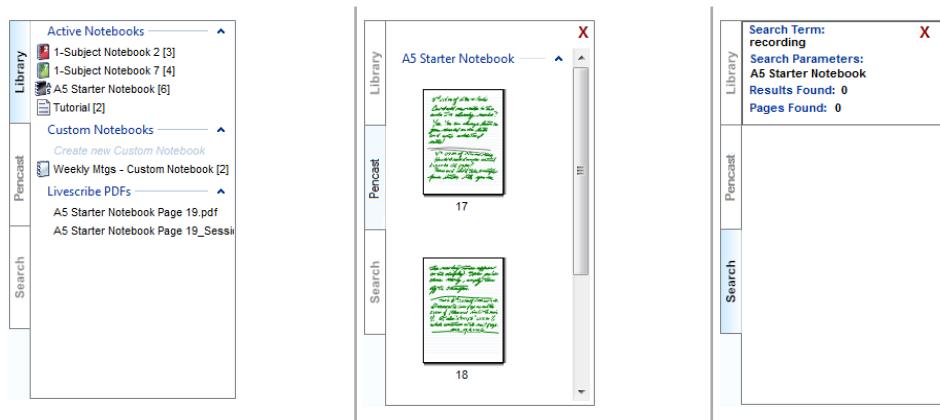
## ビュー・パネル

ビュー・パネルは、ノートを表示したり操作したりする画面中央のエリアです。ノートはこのパネルに表示されます。

## ナビゲーション・パネル

ビュー・パネルの左側に、ナビゲーション・パネルがあります。ナビゲーション・パネルは、ビュー・パネルで操作したり、詳細情報を表示したりできるものを一覧表示します。例えば、ナビゲーション・パネルにあるノートブックの1つをクリックすると、ノートブックが開き、ビュー・パネルに、そのノートブックのすべてのページが表示されます。

ナビゲーション・パネルを使用することで、ノートブックのライブラリを表示したり、検索にヒットしたページを表示したりすることができます。ナビゲーション・パネルでは、コンテンツ毎にタブにまとめられています。



## ライブラリタブ

ライブラリタブは、エコー・デスクトップ上で開いたノートブック、ジャーナル、カスタムノートブック、ライブスクリプトPDF全体のライブラリを表示します。ライブラリタブを使用し、中央のビュー・パネルに表示するものを選択します。

## ペンキャストタブ

ペンキャストタブは、現在再生しているペンキャストのすべてのページを表示します。このタブは、ペンキャストを再生したときにナビゲーション・パネルに現れます。

## 検索タブ

検索タブは、検索機能を使用してヒットしたページを表示します。検索結果は、黄色で強調して表示されます。

## ペンキャストとコントロールバー

### ページ・コントロールバー

ページ・コントロールバーを使用して、ノートブックのページをめくったり、ページを拡大・縮小表示したり、単ページ・ビュー画面とサムネイル・ビュー画面とを切り替えたりすることができます。



### ライブスクライブPDF・コントロールバー

ライブスクライブPDF・コントロールバーは、エコー・デスクトップ画面の一番下にあります。このツールバーを使用して、録音した音声の再生を操作します。



### メモリーバー

スマートペン・マネージャー画面にあるメモリーバーは、スマートペンの内蔵メモリー容量の状態を表示します。



## ノートの表示

Livescribe デスクトップを使用すると、スマートペンから転送されたノートを表示できます。

### ページの表示

ページ・ビュー画面では、すべてのページをサムネイル表示で一度に見ることができます。サムネイルを開くと、選んだページが大きく表示されます。緑色のアクティブ・インクをクリックして、メモにリンクされた音声を聞くことができます。

単ページボタン  をクリックして、選択したサムネイルを単ページとして表示し、ビュー・パネルの大きさに拡大します。

サムネイルを複数選択するには、コントロール (Ctrl) キーを押しながらクリックします。

Shift キーを押しながらクリックすると、複数の連続したサムネイルを選択できます。

### 録音した音声にリンクしたページの表示

オーディオ・ビュー画面から、音声にリンクされたページを表示することができます。

- ページを表示したい音声録音の隣にある、ページボタン  をクリックします。
- 一覧から音声録音を選択し、メニューバーの表示>ページを表示を選択します。

このいずれかの操作によって、画面がページ・ビュー画面に切り替わり、ナビゲーション・パネルのペンキャストタブが開き、録音した音声のすべてのページが表示されます。中央表示ペインにオーディオ録音の最初のページが表示され、オーディオ録音が再生されます。

### 手書きのメモのテキスト変換

MyScript® for Livescribe を使用して、手書きのメモをデジタル形式のテキストに変換することができます。MyScript for Livescribe は、MyScript® 社から提供されているデスクトップ・アプリで、単独で販売されています。詳しくは下記の URL をご覧下さい。 [www.livescribe.com/store](http://www.livescribe.com/store) および [www.myscript.com](http://www.myscript.com)

MyScript for Livescribe を購入し、インストールすると、エコー・デスクトップのメニューバーに **MyScript** ボタンが現れます。ページを選択して、MyScript ボタンをクリックします。

## ノートの検索

Livescribe デスクトップを使用すると、スマートペンから転送されたノートを検索できます。

### ページの検索

筆記体のメモでも、活字体のメモでも、その組み合わせであっても、検索することができます。検索テキストは、単語の一部、単語全体、または連続語が指定できます。

#### 単語全体を検索

1. メイン・ツールバーにある検索ウィンドウ  に、検索文を入力します。

初期設定では、この検索方法が設定されていて、現在選択しているノートにある単語全体を検索します。例えば、"top" と入力すると、"top" だけを検索し、"topographic" や "mountaintop" など、"top" という文字を含む他の単語は検索しません。検索は大文字と小文字を区別しないため、"Top" で検索すると、"top" も "Top" も同じ結果として返ってきます。

2. **Enter** キーを押すと検索が開始されます。

#### 単語の一部を検索

1. 検索ウィンドウの横の **詳細検索** ボタン  をクリックして詳細設定を開きます。詳細検索ダイアログ・ボックスが表示されます。
2. 検索テキストを検索ダイアログに入力します。詳細検索ダイアログ・ボックスに検索文を入力します。初期設定では、現在選択しているノートブックまたはジャーナルにある単語全体を検索します。

単語の一部を検索するには、**単語に完全一致** チェックボックスのチェックを外します。この設定により、"top" と入力すると、"top" だけでなく "topographic" や "mountaintop" のような検索文字列を含む他の単語もヒットします。検索は大文字小文字が区別されないので、「Top」、「top」、「TOP」は同じ結果を返します。

#### 1 つのノートブック、選択されたノートブック、すべてのノートブックの検索

1. 現在開いているノートブック、すべてのノートブック、または選択されたノートブック、のどれかにチェックを入れて、検索するノートブックを選択します。
2. **検索** をクリックすると検索が開始されます。

## 検索結果の表示

現在開いているノートブックまたはジャーナルで検索を実行すると、そのすべてのページを検索します。

検索が 1 つ以上ヒットすると (検索文がマッチすると)、ナビゲーション・パネルの検索タブに、検索結果と、検索文にヒットしたページのサムネイルが表示されます。他の検索を開始したり、検索タブを閉じたりするまで、検索結果は検索タブに表示されたままです。検索タブは、一度に 1 つの検索結果のみを保持します。

検索にヒットしたページの 1 つを表示するには、検索タブのサムネイルをクリックします。これによりそのページが中央表示ペインの単一ページビューに表示され、検索テキストが黄色で強調表示されます。

## 音声の再生

Livescribe デスクトップを使用すると、スマートペンから転送されたオーディオを再生できます。

### 録音した音声の閲覧

録音した音声の一覧を表示するには、

- **Windows** の場合は、**オーディオ**ボタンをクリックします。 **Mac** の場合は、**ペンキャスト**ボタンをクリックします。オーディオ・ビュー画面が開き、すべての録音した音声の一覧が表示されます。

オーディオ録音のリスト表示では、Livescribe デスクトップはオーディオ録音を名前の付いた列を持つ各列として表示します。

#### オーディオ・ビュー画面の列について

オーディオ・ビュー画面の列	説明
オーディオ・サイン 	現在再生されている音声があれば、どのファイルが再生されているかを特定します。ファイルが再生されていなければ、このアイコンは表示されません。
ページを表示 	録音した音声にリンクされたページを表示します。このアイコンがない音声は、ペーパーレス・セッション(スマートペン本体のみを使用した録音)です。
セッション名	初期設定では、音声が録音された日付と時刻がセッション名になります。
長さ	録音した音声の長さです。
最終変更	音声が録音されたときのタイムスタンプです。
サイズ	MB(メガバイト)か KB(キロバイト)で表される、音声ファイルのデータの大きさです。
ソース	音声が録音されたスマートペンの名前か、 <b>デスクトップのみ</b> かを表示します。 <b>デスクトップのみ</b> は、ソーススマートペンが Livescribe デスクトップから削除されているが、そのコンテンツが Livescribe デスクトップに残っていることを示しています。

### オーディオ・ビュー画面での録音した音声の再生

エコー・デスクトップを使用して、音声が録音されているページを表示しながら音声を再生することができます。もしくは、オーディオ・ビュー画面で録音した音声を再生することができます。

1. オーディオ・ビュー画面に移動します。

2. 一覧から録音した音声をダブルクリックします。

オーディオ録音の再生が始まると、最も左側の列にオーディオ再生中  アイコンが表示されます。

## ページめくり

録音した音声が複数のページにわたるときは、音声の再生に合わせてリアルタイムで連続するページに自動的に移動します。ページ・コントロールバーを使って手動でページを切り替えるまで、この自動ページめくりは続きます。手動でページを切り替えた後は、他の音声を再生するまで、ページめくりは手動操作になります。

録音した音声を再生中にメモを書き加えると、その文字は緑色(初期設定)で表示されます。この文字をクリックして、メモを書き加えた時点から音声を再生することができます。

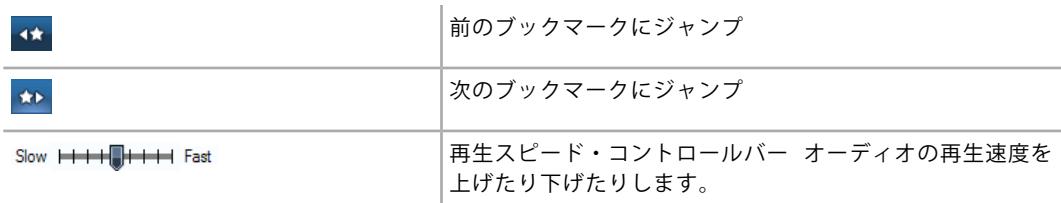
## オーディオ・コントロールバーの利用

エコー・デスクトップの画面の一番下に、オーディオ・コントロールバーがあります。オーディオ・コントロールバーを使用して、再生スタート、ポーズ、ストップ、音声再生のコントロールなどを操作することができます。録音した音声を選択しない限り、これらの操作は動作しません。



オーディオ・コントロールバーには、下記のボタンとコントロールがあります。

	再生スタート
	ポーズ
	10 秒前へ
	10 秒後へ
 00:18:33 / 00:32:43	<p>タイムライン・コントロールは、音声ファイル全体の長さの中で、現在再生中の音声の相対的な位置を示します。</p> <p>また、現在の位置までの経過時間と、音声ファイル全体の長さを表します。</p> <p>タイムライン・コントロールを使用して、再生する音声の位置を別の位置に変えることができます。録音した音声を聞いたり、そのページを表示したりしているときに、スライダーを動かして、録音した音声の前後に移動することができます。音声に対応するインクのアニメーションは、スライダーの移動と同期して変化します。</p>



## 録音した音声のスクラップ再生

単ページ・ビュー画面で、録音した音声を聴いたり、そのページを表示したりしている間に、オーディオ・タイムラインバー上のスライダー を動かし、音声再生の位置を再調整します。音声再生中にスライダーを動かすと、タイムラインバー上のスライダーの位置に応じて音声とアクティブ・インクが移動します。この手順は、音声のスクラップ再生(音声データを、任意の場所に、指定した通りに再生すること)です。この機能を使用して、オーディオ録音の特定の部分へ行ったり戻ったりして、それがノートにどのように対応しているかを調べることができます。

## エコー・デスクトップでの録音した音声の名前の変更

初期設定では、録音した音声は、スマートペンの中で、作成日付と時刻を基にして名前がつけられています。例えば、2014年11月1日午後12:56に録音された音声は、エコー・デスクトップ上では、11.01.2014 12:56p と表示されます。オーディオ・ビュー画面で、録音した音声の名前を変えることができます。

1. オーディオボタンをクリックするか (**Windows の場合**)、ペンキャストボタンをクリックします (**Mac の場合**)。
- オーディオ・ビュー画面が開き、すべての録音した音声の一覧が表示されます。
2. 名前を変更する音声を選び、クリックします。
  3. メニューから **編集 > 名前を変更** を選択します。
  4. 新しい名前を入力し、**OK** をクリックします。

## 印刷

エコー・デスクトップを使用して、スマートペンから転送されたノートを印刷することができます。独自の Livescribe ドットペーパー メモ帳を印刷することもできます。

### 1枚のページの印刷

専用ノート (Livescribe ドットペーパー) のページを印刷することができます。中央の ビュー・パネル上では、クリック可能な文字は緑色で表示されますが、普通の文字と同様に黒色で印刷されます。印刷されたページは、スマートペンには反応しません。

1. 単ページとしてページを表示するか、サムネイル表示としてすべてのページを表示します。
2. 1つ以上のページを選択します。
3. メニューバーから、**ファイル > 印刷** を選択します。印刷ダイアログ・ボックスで、プリンターを選択し、印刷  ボタンをクリックします。

初期設定では、ページの背景も表示されて、ページが印刷されます。背景なしでページを印刷するには、**ページ背景を印刷**のチェックボックスのチェックを外してください。背景も含めると、実際のノートのページにあるすべての背景と一緒に、ページが印刷されます。たとえば、カレッジ罫線ノートブックの画像には罫線が含まれます。

### メモ帳の印刷

Livescribe デスクトップを使用すると、解像度が 600 dpi 以上のカラー レーザー プリンターを使用して独自のメモ帳を印刷できます。

#### プリンターのテスト

1. メイン・ツールバーのページボタン  をクリックし、ページ・ビュー画面に移動します。
2. 画面左のノートブックを選択し、ツールメニューのオプションを起動します。ツール > 印刷可能なメモ帳 > **Test Page (1 page)** を選択します。
3. **印刷** をクリックします。

印刷 ダイアログ・ボックスが表示され、印刷リストにある PostScript 対応プリンターが表示されます。

4. テストページの印刷が終わったら、スマートペンを使用して、印刷されたページの指示に従って下さい。指示に従って 4つの位置に単語を書いたら、コンピュータにスマートペンを接続します。
5. 次に、エコー・デスクトップ上で、スマートペンから転送されたテストページを確認します。単語がすべて正しく転送されていれば、このプリンターは Livescribe ドットペーパーを印刷でき、このプリンターを使用して独自のメモ帳を印刷し始めることができます。

## メモ帳の印刷

1. **ツール > 印刷可能なメモ帳** を選択し、次に、印刷するメモ帳を選択します **Notepad 1 (25 pages)** など。
2. 印刷ダイアログ・ボックスで、印刷するページの範囲を指定するか、初期設定を承認します。 **印刷** をクリックします。

メモ帳が印刷されます。印刷されたメモ帳は、専用ノート (Livescribe ドットペーパー) とまったく同じように使うことができます。このメモ帳にテキストを書いた後にスマートペンをドッキングすると、既成の印刷済みノートブックやジャーナルの場合と同じように、コンテンツが転送されます。

## ノートと音声の編集

Livescribe デスクトップを使用すると、スマートペンから転送されたノートやオーディオを整理できます。

### カスタム・ノートの作成

ページを編集し、より管理しやすいように、エコー・デスクトップにカスタム・ノートを作成することができます。

いずれかのノートブックからページを追加し、また、ページをドラッグして、カスタムノートブックの中で自由にページの順序を並び替えることができます。カスタムノートブックのページは、他のノートブックのページと同じように、表示、ズーム、検索、ページの印刷などが機能します。



**注** カスタムノートブックは、音楽プレイヤーの再生リストやデジタルフォトアルバムなどと似ていますが、歌や写真を再生する代わりに、元となったノートブックのページを再生します（リンクします）。

1. ファイル > カスタム ノートブック > 作成を選択します。
  2. ノートブック名ダイアログ・ボックスで、カスタムノートブックの名前を入力し、OK をクリックします。
- 空のカスタムノートブックが作成され、ナビゲーション・パネルの**カスタムノートブック**の見出しの下に配置されます。
3. カスタムノートブックにページを追加するには、ページ・ビュー画面で1つ以上のページを選択し、ナビゲーション・パネルのカスタムノートブックの上に、選択したページをドラッグ ドロップします。

### カスタム・ノートのページの追加

下記のどちらかの方法で、カスタムノートブックにページを追加することができます。

- 既存のカスタムノートブック上に、ページをドラッグ ドロップします。
- ファイル > カスタム ノートブック > ページを追加 を選択します。

## カスタム・ノートの削除

カスタムノートブック全体、またはカスタムノートブックのページを削除することができます。カスタムノートブックの削除は、元となるノートブックやページに影響を与えません。下記の方法のいずれかで、カスタムノートブック全体を削除するか、またはページを削除します。

- ノートブックのライブラリから、カスタムノートブックを選択します。次に、**ファイル > ノートブックを削除**を選択します。
- ページ・ビュー画面でカスタムノートブックを開き、1つ以上のページを選択します。次に、**ファイル > ページを削除**を選択します。

## ノートと音声の共有

共有する相手がスマートペンやエコー・デスクトップを持っていなくても、ノートと音声を他の人と共有することができます。

### ライブスクライブPDF

ペンキャスト(ノートと音声の組み合わせ)は、いつでもライブスクライブPDFとして共有することができます。ライブスクライブPDFは、一般的なPDFに、有用な技術情報を付け加えたもので、単一のファイルを生成することができます。**筆記のみ、音声のみ、または筆記と音声を選択します。**

エコー・デスクトップでファイルを開くか、または、最新バージョンのInternet Explorer, Chrome, またはSafariでLivescribe社のウェブベースのプレイヤーでファイルを開けば、誰でもライブスクライブPDFを再生することができます。App StoreからLivescribe+アプリケーションをダウンロードします。

#### エコー・デスクトップでライブスクライブPDFを開くには

1. ファイルメニューから、開くを選択します。
2. 開くライブスクライブPDFを探します。

#### ウェブベースのプレイヤーでライブスクライブPDFを開くには

1. ウェブ・ブラウザーで、[www.livescribe.com/player](http://www.livescribe.com/player)を開きます。
2. コンピュータのファイルシステム上でライブスクライブPDFファイルを探し、ウェブ・ブラウザー上の「Download your Livescribe PDF, then drop it here. (ライブスクライブPDFをダウンロードし、ここにドロップして下さい)」と表示されたボックスに、ファイルをドラッグ ドロップします。

#### LIVESCRIBE+でライブスクライブPDFを開くには

1. ライブスクライブPDFをタップし、長押しします。
2. 選択Livescribe+to play the file.

#### エコー・デスクトップと旧バージョンの形式のファイルについて

エコー・デスクトップをインストールすると、コンピュータにインストールされているライブスクライブ・デスクトップ・ソフトウェアを置き換えます。ライブスクライ

ブ・デスクトップにあった既存のノートと音声は保持され、エコー・デスクトップからアクセスすることができます。

## ノートと音声の共有方法

共有するには、2つの方法があります。1つは、エコー・デスクトップから、ノートまたは音声を、ライブスクライプPDFとしてコンピュータ上のファイルシステムに送り、普通のファイルと同じようにライブスクライプPDFを共有します。もう1つは、エコー・デスクトップ上から、既定のeメールソフトを起動します。その場合は、ライブスクライプPDFは自動的に添付されます。

下記のように、共有メニューにアクセスします。

- **Windows** の場合、ファイルを選択して右クリックし、**ページ目を共有…**メニューを選択します。
  - **Mac** の場合、**共有**ボタンをクリックするか、メニューバーの**ファイル > 共有**を選択します。
1. 共有するファイルを選択します。
  2. 共有メニューから、選択したファイルを**コンピュータ**または、**eメール**に送付するかを選択します。
  3. 共有オプションウィンドウから、選択したファイルを、**筆記と音声** (ペンキヤスト)、**筆記のみ**または**音声のみ**として共有するか選択します。
  4. 出来上がったファイルは、ライブスクライプPDFとして送付することができます。Windowsの場合は、PNGファイルでもページを送付することができます (選択したページのそれぞれが、別々のPNGファイルになります)。音声は、WindowsでもMacでも、M4Aファイルとして共有することができます。
  5. **Windows** の場合、**続ける**をクリックして、ファイル名の入力ダイアログ・ボックスを開くか、既定のeメールソフトを起動します。

## ライブスクライプPDFのインポート

他の人から送付されたライブスクライプPDFを開くことができます。

1. ライブスクライプPDFを、コンピュータのファイルシステムに保存します。
2. エコー・デスクトップで、**ファイル > 開く**を選択します。
3. ライブスクライプPDFの選択ダイアログ・ボックスで、インポートするライブスクライプPDFのあるフォルダを探します。
4. ライブスクライプPDFを選択し、**開く**をクリックします。

## エコー・デスクトップのデータ容量とスマートペンの内蔵メモリーの管理

Livescribe デスクトップを使用すると、そこに保存されているノートやオーディオのストレージを管理したり、スマートペンのストレージを管理したりできます。

### スマートペンの空き容量の確保

スマートペンは、ノートと音声の保存にフラッシュストレージを使用しています。音声の録音は、大きなデータ容量を必要とします。もしスマートペンの内蔵メモリーの空き容量がなくなったら、録音した音声を削除することができます。スマートペンの空き容量を確保する、いくつかの方法があります。

- エコー・デスクトップを使用して、録音した音声を1つ以上選択し、削除します。
- 使用しなくなった専用ノートやその他のドットペーパー製品をアーカイブします。
- スマートペンのメインメニューを使用して、録音した音声を選択して削除します。

セモリーバーは、スマートペンの内蔵メモリー容量を表示します。メモリーバーは、アプリケーション・マネージャー画面の一番下にあります。



#### メモリーバーの表示内容

- スマートペンの内蔵メモリー総容量 (使用領域と空き領域の両方)
- システム使用領域 (緑色 で表示)
- アプリ使用領域 (オレンジ色 で表示)
- 作成したコンテンツの使用領域 (紫色 で表示)
- 空き容量(灰色で表示)

### スマートペンからの音声の削除

エコー・デスクトップを使用して、スマートペンから音声を削除することができます。

スマートペンから音声を削除して、内蔵メモリーの空き容量を確保します。音声が削除されるため、音声とリンクされたメモは、スマートペンに反応しなくなります。つまり、音声とリンクされていたメモをタップしても、音声は再生しなくなります。

1. オーディオ ボタンをクリックします。

オーディオ・ビュー画面が開き、すべての音声録音の一覧が表示されます。

2. 削除する音声ファイルを 1 つだけクリックするか、複数選択を行います。

3. ファイル > スマートペンからオーディオを削除 を選択します。

4. 削除する音声ファイルを確認して、OK をクリックします。やり直す場合は、[キャンセル] をクリックします。

スマートペンから特定のノートのすべての音声を削除するには、アーカイブ機能を使います。

Livescribe デスクトップからオーディオ録音を削除することもできます。

## エコー・デスクトップからの音声の削除

エコー・デスクトップから録音した音声を削除します。エコー・デスクトップから音声を削除しても、そのスマートペンからコンテンツは削除されません。

1. オーディオ ボタンをクリックします。

オーディオ・ビュー画面が開き、すべての音声録音の一覧が表示されます。

2. 削除する音声ファイルを 1 つだけクリックするか、複数選択を行います。

3. ファイル > エコー・デスクトップから音声を削除 を選択します。

4. 削除する音声ファイルを確認して、OKをクリックします。やり直す場合は、キャンセル をクリックします。

スマートペンからオーディオ録音を削除することもできます。

## エコー・デスクトップからのスマートペンの削除

エコー・デスクトップから、スマートペンとそのコンテンツすべてを削除することができます。この操作を行った後は、エコー・デスクトップは新しいスマートペンとして認識します。



**注** エコー・デスクトップからスマートペンを削除しても、そのスマートペンからコンテンツは削除されません。

1. ツール > スマートペン > 削除 を選択します。

2. 指示に従い、削除 または 保存 を選択します。

**削除**を選択した場合、そのスマートペンから、すべてのノートと録音した音声が削除され、エコー・デスクトップで利用できなくなります。

**保存**を選択した場合、そのスマートペンから、すべてのノートと録音した音声が削除され、アーカイブノートブックとして保存されます。オーディオ・ビュー画面から、削除したスマートペンの音声ファイルにアクセスすることもできます。

3. ダイアログ・ボックスで、スマートペンの削除の **確認** か **キャンセル** を選択します。

削除されたスマートペンで、以前にノートブックをアーカイブ化していた場合、これらのアーカイブ化されたノートブックは Livescribe デスクトップから削除されません。

## 複数台のコンピュータでのスマートペンのコンテンツ管理

エコー・デスクトップがインストールされた複数台のコンピュータに、スマートペンのコンテンツをコピーすることができます。

複数台のコンピュータにコンテンツを転送する場合は、必ずスマートペンをコンピュータに接続し、通常の方法でそれぞれのコンピュータにデータを転送します。また、一台のコンピュータのエコー・デスクトップからデータを削除するか、ノートブックをアーカイブするたびに、他のすべてのコンピュータでも同じ操作をする必要があります。



**重要** エコー・デスクトップがインストールされたコンピュータと、ライブスクライブ・デスクトップがインストールされたコンピュータの両方に、同じスマートペンを接続することはできません。

1. 他のコンピュータにスマートペンを接続します。そのコンピュータにスマートペンのコンテンツを転送するかどうかを確認するダイアログ・ボックスが表示されます。
2. そのコンピュータにスマートペンのコンテンツをコピーするには、**接続と転送**ボタンをクリックします。スマートペンの名前を入力するよう指示があり(初回のみ)、それから、自動的にスマートペンのコンテンツがエコー・デスクトップに転送されます。データは転送せず、コンピュータの USB を通してスマートペンの充電だけを行うには、**充電のみ**ボタンをクリックします。

## 専用ノートのアーカイブ (WINDOWS版)

Livescribe ドットペーパー製品を使い終わったときは、それを Livescribe デスクトップでアーカイブ化してください。

### 専用ノートのアーカイブ

専用ノートのアーカイブでは、下記の処理が行われます。

- スマートペンの内蔵メモリーの空き容量を確保します。
- アーカイブしたものと同じドットパターンの、別の専用ノートを使えるようにします。ドットペーパー製品は、同じドットパターンであれば同じ製品名となっています。
- 専用ノートやその他のドットペーパー製品のノートと音声を、エコー・デスクトップのナビゲーション・パネルのライブラリに表示されているアーカイブノートブックの項目に移動します。アーカイブしたノートと音声は、アクティブなノートブックと同様に、エコー・デスクトップで使用することができます。
- スマートペンから、ノート(筆記データ)と音声を削除します。このために、アーカイブを行った実際の専用ノートは、スマートペンが反応しなくなります。つまり、アーカイブを行った実際のノート上のメモをタップしても、音声を再生することができません。



**重要** 実際のノートを使い終えて、そのまま保管しておけるようになるまで、ノートブックをアーカイブしないで下さい。未使用的ページが残っていて、それを新しいノートの一部として取り扱うのでない限り、アーカイブ後にアーカイブを行った実際のノートをもう一度使い始めることができないようにして下さい。部分的に使い終えたノートをアーカイブして、残ったページを次のノートとして使うことはできます。

複数台のコンピュータを使ってスマートペンのデータを管理する場合は、必ずそれらすべてのコンピュータで、ノートブックをアーカイブするようにして下さい。

- スマートペンの管理ソフトを、バージョン 1.2 以降にアップデートします(パルス・スマートペンのユーザのみ)。それ以前のバージョンは、アーカイブ機能に対応していません。管理ソフトをアップデートするには、メニューバーのヘルプ>アップデートをチェックを選択します。

2. メイン・ツールバーのページボタン  をクリックし、ページ・ビュー画面に移動します。
3. スマートペンをコンピュータに接続して、ナビゲーション・パネルのライブラリタブをクリックし、次に、アーカイブするノートブックをクリックします。
4. ファイル > ノートブックをアーカイブを選択します。
5. ダイアログが表示されたら、アーカイブしようとしているノートの名前を確認して、OKをクリックします。中断したい場合は、キャンセルをクリックします。
6. アーカイブの実行を確認するダイヤログが表示されたら、このノートブックをアーカイブをクリックします。中断したい場合は、キャンセルをクリックします。
7. ノートブックのアーカイブが完了すると、ライブラリタブのアーカイブノートブックの項目に、アーカイブしたノートブックが表示されます。  
複数のコンピューターを使用している場合は、これらのすべてのコンピューターでノートブックをアーカイブ化してください。

## エコー・デスクトップからのアーカイブノートブックの削除

1. ライブラリタブでアーカイブしたノートブックを選択します。
2. ファイル > ノートブックを削除を選択します。
3. 指示されたら、ノートブックの音声も含めて削除するかどうかを選択します。
4. はいをクリックし、削除を行います。

エコー・デスクトップからアーカイブしたコンテンツを削除すると、そのコンテンツは永続的に削除されます。スマートペンをドッキングしてもアーカイブ化されたコンテンツを復元することはできません。コンテンツをアーカイブ化したときにそれがスマートペンから削除されています。

## エコー・デスクトップからのアーカイブしたページの削除

1. ページ・ビュー画面でアーカイブしたノートブックを開きます。
2. 削除する 1 つ以上のページを選択します。
3. ファイル > ページを削除を選択します。
4. 指示に従い、ページの音声も含めて削除するかどうかを選択します。
5. 指示に従い、はいをクリックし、削除を行います。

エコー・デスクトップからアーカイブしたコンテンツを削除すると、そのコンテンツは永続的に削除されます。スマートペンをドッキングしてもアーカイブ化さ

れたコンテンツを復元することはできません。コンテンツをアーカイブ化したときにそれがスマートペンから削除されています。

## スマートペンの管理

Livescribe デスクトップを使用すると、スマートペンのプロパティを管理できます。たとえば、登録、名前、ペーパー リプレイ用パスワードなどを管理できます。

### スマートペンの登録

スマートペンの登録は重要です。スマートペンの登録により、データのセキュリティを強化して、Livescribe 社からのご案内の特典を入手することができます。

スマートペンを最初にコンピュータに接続するときには、指示に従ってスマートペンを登録します。

登録を手動で開始することもできます。メイン・ツールバーのボタンを使うか、ツール > スマートペン > 登録 を選択します。

ユーザー名とパスワードを作成するときは、次のガイドラインに従って下さい。

- ユーザー名は、eメールアドレスと同じです。128 文字以内でなければならず、大文字と小文字の区別はされません。例えば、MyName@MyCompany.com と、myname@mycompany.com は同じものと識別されます。
- パスワードは、4 文字以上 64 文字以内である必要があります。大文字と小文字が区別され、先頭にスペースを入れることはできません。パスワードとユーザー名を同じにすることはできません。

### スマートペンの名前の変更

エコー・デスクトップを使用して、スマートペンの名前を変更することができます。

1. エコー・デスクトップを起動します。
2. 名前を変更するスマートペンを、コンピュータに接続します。
3. ツール > スマートペン > 名前を変更 を選択します。
4. 新しい名前を入力し、OK をクリックします。

### ペーパーリプレイのパスワードの削除

スマートペン本体の操作で、録音した音声にパスワードをかけることができます。パスワードを設定することで、スマートペンで録音した音声を第三者に聞かれないように防ぐことができます。ペーパーリプレイをパスワードで保護すると、スマートペンでパスワードを入力しない限り、音声は再生されません。

スマートペン本体のメインメニューか、エコー・デスクトップを使用して、ペーパーリプレイのパスワード設定をから解除することができます。

エコー・デスクトップを使用してパスワード設定を解除するには、次の手順を実行します。

1. エコー・デスクトップを起動します。
2. スマートペンをコンピュータに接続します。
3. **ツール > スマートペン > Paper Replay パスワードをクリア** を選択します。
4. スマートペン本体で、録音した音声のペーパーリプレイを再生して、パスワードが消去されたことを確認します。パスワードが消去されれば、最初にパスワードを書かなくても、録音した音声を再生することができます。

ペーパーリプレイのパスワード設定は、スマートペン本体からの音声再生を保護しますが、エコー・デスクトップからは自由に音声を再生できます。

エコー・デスクトップを使用して、ペーパーリプレイのパスワードを設定することはできません。スマートペンのメインメニューからそれを設定する必要があります。

## スマートペン・ソフトウェアやスマートペン・アプリの管理 (WINDOWS)

Livescribe デスクトップを使用して、スマートペン ソフトウェアやアプリケーションをインストールしたりアップデートしたりできます。

### スマートペン・ソフトウェアのアップデートのインストール

Livescribe 社は、ペーパーリプレイのようなスマートペン・アプリと、基盤となるスマートペンのファームウェアを定期的にアップデートしています。

スマートペンをコンピュータに接続すると、エコー・デスクトップが起動し、利用可能なアップデートがチェックされます。エコー・デスクトップを使用して、アップデートを手動でチェックすることもできます。



**注** 新しい Livescribe ドットペーパー製品を使おうとして、「not supported (対応していません)」というエラーメッセージが表示された場合、スマートペンのソフトウェアをアップデートする必要があります。

1. スマートペンをコンピュータに接続します。

2. エコー・デスクトップを起動します。

最新のアップデートが自動的にチェックされます。

3. アップデートを承認します。

承認すれば、アップデートがエコー・デスクトップにダウンロードされ、それから、スマートペンにインストールされます。

スマートペンへのアップデートの転送を延期した場合、スマートペンを取り外し、再度コンピュータに接続することで、転送プロセスを再開することができます。Livescribe デスクトップは、入手できるアイテムを転送するよう指示します。

### アップデートの手動チェック

初期設定では、スマートペンをコンピュータに接続すると、アップデートのダウンロードとインストールが自動的に行う設定になっています。この機能を、オート・インストールと呼びます。

スマートペンのユーザー設定を変更して、アップデートのチェック機能を無効にすることができます。次の手順で、いつでも、エコー・デスクトップとスマートペンのファームウェアのアップデートを手動で確認することができます。

1. メニューバーのヘルプ > アップデートをチェックを選択します。
2. 推奨アップデートを承認します。

---

# 用語集

## 3D録音ヘッドセット

360 度の遠距離からの音声を捉え、周囲を取り巻く音の風景を 3D 録音するマイクが組み込まれたイヤホン。マイク付き専用ヘッドセット

## Livescribe+

ライブスクライブPDFを再生するApple社製の携帯端末iPhoneやiPad等用のモバイル・アプリ。音声再生に同期してメモの色が変化する。

## Livescribe社のエコー・スマートペンとパルス・スマートペン

高度な処理能力、音声と視覚フィードバック、大容量の内蔵メモリーを備えたペン型コンピュータ。スマートペンは、手書きのメモをデジタル化して取り込むと共に、スマートペン・アプリのペーパーリプレイを使用して音声を録音することができる。

## Livescribe ドットペーパー

マイクロ・ドットが印刷された用紙で、スマートペンとの双方向のやりとりを可能にする。マイクロ・ドットにより、スマートペンはページの位置に対応して認識し、手書きのメモと録音した音声をリンクすることができる。

## USB

ユニバーサル・シリアル・バス。プリンターやスマートペンなどの周辺機器と、パソコンとを接続する有線接続の標準規格。

## USBモバイル充電ケーブル

Livescribe スマートペンを充電したりコンピューターに接続したりするためのケーブル。

## アーカイブ

専用ノートやその他のドットペーパー製品にあるノートや音声を、ナビゲーション・パネルのアーカイブノートブック・フォルダに移動するプロセス。このプロセスはまた、メモ(文字や絵)や音声をスマートペンから削除する。このために、アーカイブを行った実物の専用ノートには、スマートペンが反応しなくなる。

## アップデート

エコー・デスクトップを通して、最新版のソフトウェアまたはファームウェアを、コンピュータまたはスマートペンにインストールすること。

## アップロード

ウェブなどの遠隔地へデータを送信すること。

## インク

専用ノートやその他のLivescribe ドットペーパー製品の上に、スマートペンで書きこまれた文字や絵。

## エコー・デスクトップ

コンピュータ上で動作する、スマートペンを使用して取り込まれたコンテンツを視聴するためのソフトウェア。ノートの表示、録音した音声の再生、アプリの管理などが可能。

## オーディオ・ビュー画面

音声ファイルの詳細情報とともに表示される音声一覧画面。

## 音声

スマートペンのマイクが捉えたあらゆる音声。

## ステータス

スマートペンのバッテリー残量、バージョン、日付などの情報へのショートカット。

## ダウンロード

インターネットなどの遠隔地からコンテンツを受信すること。

## 転送

エコー・デスクトップを使用して、スマートペンからコンピュータへ、ノートと音声をコピーすること。

---

## ドッキング

スマートペンを充電クレードル（パルス・スマートペンの場合）またはマイクロ USB ケーブル（エコー・スマートペンの場合）に差し込むことで、スマートペンをコンピュータと接続すること。

## ファームウェア

スマートペン本体のオペレーションを管理するソフトウェア。

## フラッシュストレージ

コンピュータ・ファイルの不揮発性記憶装置で、電源を供給しなくても記憶内容を保持できる。フラッシュメモリーと呼ばれることもある。

## ページ・ビュー画面

ノートブックのページを表示するエコー・デスクトップの画面。音声にリンクされたメモは、アクティブ・インクとして表示される。

## ペーパーリプレイ

専用ノートへの書き込みと、録音した音声とを結びつけるアプリ。

## ペーパーリプレイのパスワード

ペーパーリプレイ・セッションに設定されるパスワード。パスワードを設定することで、スマートペン本体に録音された音声の再生を、第三者から保護することができる。

## ペンキャスト

メモと、メモにリンクする音声の組み合わせ。タップするか（スマートペンまたはLivescribe+）、クリックするか（エコー・デスクトップやLivescribe Player）してメモを起動させると、ペンキャストを「再生」する。ペンキャストは、ライブスクリプトPDFとして、他の人と共有することができる。

## サムネイル・ビュー画面

ページのサムネイルを表示するエコー・デスクトップのビュー画面。

## 基本設定

ユーザーの使い方に合わせて設定するエコー・デスクトップの設定項目。

## 再生遅延

メモをタップして音声を再生するとき、実際にメモを書いた 5 秒前（初期設定）の時点から、音声が再生される。この機能を使うと、特定のポイントを聞いた時点と、メモを書き始める時点との間に生じる自然な遅れに対応するため、より正確に音声を再生することができる。

## メモ

スマートペンを使用して専用ノート（Livescribe ドットペーパー）上に書き込まれたあらゆるもの。

## ライブスクライブPDF

他の人と共有可能なペンキャストを組み込んだ PDF ファイル。Acrobat®Reader®では、ノートのみを表示可能。エコー・デスクトップ、ウェブベースのプレイヤー、Livescribe+モバイル・アプリでは、音声再生に同期してメモの色が変化する。

## リンク

スマートペンをエコー・デスクトップのインスタンスに関連付けること。